



卒業式

3月3日(水)、来賓代表4名の皆様をお招きし、第74回卒業証書授与式を挙りました。保護者、全校生徒、教職員を合わせ約170名が参加する式になりました。感染防止のため、広い体育館で十分な距離を保ち、50分間に短縮して卒業を祝いました。「卒業合唱」や「答辞」には、卒業生の心からの感謝が込められ、思い出深い卒業式となりました。



岡方中だより

1年生 19名
2年生 34名
3年生 35名
全校 88名

答辞

降り積もった雪、もすっきり溶け、やわらかな日差しが心地よく降り注ぎ、少しずつ暖かい春の訪れが感じられる季節になりました。

今日、僕たち三十五名はこの岡方中学校を卒業します。まずは、僕たちのために、このような心のもった卒業式を開催していただき本当にありがとうございます。また、お忙しい中、来賓の皆様、保護者の皆様、私たちのために足を運んでいただき、卒業生を代表し、心から御礼申し上げます。

小学校を卒業し、中学校生活を走り始めたあの日から三年。たくさんのことがありました。「新たな仲間との出会い」「学年が上がるにつれ難しくなる勉強」「大会に向け、仲間と共に全力を尽くし頑張った部活動」「一致団結し、みんなで最高を作り上げた行事の数々」そして「迫る高校受験、それぞれの将来へ向かう準備」。この岡方中学校で、かけがえのない充実した日々を送ることができました。また、高い壁もたくさんありました。特に、二年生の終わり、自分たちが最高学年になるころ、「コロナ」という高い壁がたちこめられました。春先の休校期間。それに伴う部活動の休止。最後の大会もなくなくなりました。多くの行事、普段の学校生活まで制限がありました。今までのあたり前の日々はあたり前ではなくなり、一生に一度の日々が奪われた形になりとても悔しい思いをしました。それでも、そんな中でもその高い壁を乗り越えようと頑張れたのは、一緒に過ごしてくれた仲間、そして支えてくださった多くの方々のおかげです。この一年というのは、多くのことを失ったかもしれませんが、逆に得るものも多かった一年でした。部活では七月に代替大会が行われ、体育祭、修学旅行、合唱発表会などの行事も行うことができました。例年に比べ、制限されることも多かったですが、どの行事も、みんなで工夫し、そして力を合わせ、例年にも劣ることのない「最高」を作り上げることがで

きました。教室の後ろに貼ってある修学旅行でみんな撮った写真、そして体育祭で撮った写真、みんなの表情、とてもいい顔をしています。合唱で歌いきった後の達成感、今でもはつきりと覚えています。本当に感謝の気持ちで一杯です。僕たちは、この特別な年をみんなで困難にあらがってきました。その分、一番楽しむことができ、多くの思い出を手にするのでできた幸せな学年だったと思います。

明日から僕たちは夢と希望に向かって自らの道を選び、歩いていきます。楽しいことばかりではないと思います。もし、これからつらいことがあったとしても、この一年間、そして中学校生活三年間を乗り越えてきたことを胸に、前を向いて進んでいきます。

今まで共に笑い合い、最高の日々を過ごしてきたみんなとも今日でお別れだと思っても淋しく感じます。明日からは互いに別々の三十五通りの道を歩み始めますが、僕たちはずっと友達です。今まで本当にありがとうございます。

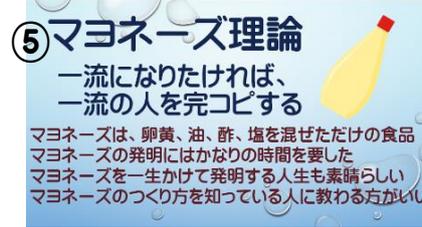
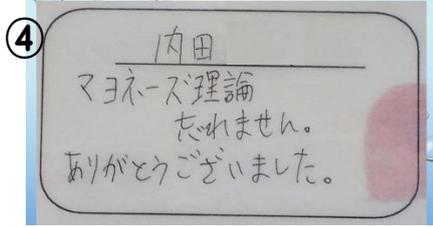
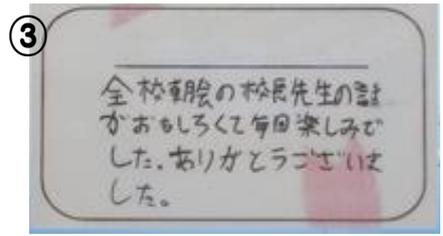
在校生のみなさん、これから岡方中学校のことをみなさんに託します。全校で一丸となって、笑顔あふれる、よりよい学校を作り上げていってください。

今まで僕たちをあたたく見守ってください。地域の皆様、ありがとうございます。そして、時には厳しく、そして優しくご指導してください。先生方、僕たちのクラスの担任をしてください。伊藤先生、川上先生、そして熊田先生、「迷惑をおかけしたこともたくさんありましたが、本当にお世話になりました。そして、今まで僕たちを支えてくださった家族のみんな、わがままもたくさん言い心配をかけたこともありましたが、家族のみんなの支えで無事今日の日を迎えました。とても感謝しています。ありがとうございます。そしてこれからもよろしくお願ひします。

最後になりますが、僕たちは今日で中学校生活に幕を下ろします。この岡方中学校で学んだことを胸に刻み、これからは、輝く未来へと飛躍していきます。これからの岡方中学校のさらなる発展を心からお祈りし答辞とします。



R3.3.19 岡方中学校



肯定のスパイラル



① 岡崎生徒会副会長が「先輩方は私たちのあこがれでした。これまでお世話になり、本当にありがとうございました。」と「送辞」でメッセージを送った卒業式から約2週間が過ぎました。私が最も印象に残ったのは、卒業記念合唱です。間奏のときの「熊田ファミリ―最高」というメッセージは感動しました。三十五名の卒業生全員の「中学校生活に悔いなし！なりたい自分に近づけた！」という思いが伝わってきました。

② 卒業式の2日前のことです。三年生代表からメッセージをいただきました。卒業式を前に渡すメッセージです。から、「100%の本心というよりは、相手を気遣う気持ちも含まれたメッセージ」ということは十分わかっていきます。それでも、メッセージを読んで、大変うれしい気持ちになりました。

③ 「全校朝会の校長先生の話がおもしろくて毎回来しました。ありがとうございます。」「校長先生の全校朝会のお話で、多くのことを学ばせていただきました。ありがとうございます。」「などです。同じようなメッセージは、他にもいくつかありました。

④ 少し違ったのは、内田さんの「マヨネーズ理論、忘れません。ありがとうございます。木村さんの「全校朝会のマヨネーズのやつが、すごくわかりやすくおもしろかったです。今更

⑤ 十二月二十五日に紹介しました。東京・目黒のミシュラン★シェフ村上さんの理論です。向上心旺盛で、★を獲得した後もサイゼリアで学び、コロナ禍を乗り越えています。「マヨネーズは、卵黄、油、酢、塩を混ぜただけの食品。マヨネーズの発明にはかなりの時間を要した。マヨネーズを一生かけて発明する人生も素晴らしい。マヨネーズのつくり方を知っている人に教わる方がいい。」というものです。先日、道の駅「ながおか花火館」のレストランもプロデュース行ってみたいと思っています。

⑥ 内田さんや木村さんのように、具体的なメッセージを伝えられると、一層うれしくなります。そして、「次も頑張ろう」と励みになりました。また、「次は自分が肯定のメッセージを伝えよう」という気持ちも生まれてきました。「肯定」のメッセージが「スパイラル」螺旋のように繋がれば、誰もが安心して過ごせる環境になると思っています。来年度は、「肯定のスパイラル」をたくさん生み出し、岡方中学校を「肯定」で満たしていきたいでしょう。そして、全校生徒が自己肯定感を向上させることができるような学校にしていきたいでしょう。



GIGAスクール

1月29日(金)「GIGA学級びらき」のあと、各教科の授業や総合的な学習の時間で、iPadを活用した授業を少しずつ実施しています。iPad間でデータをやり取りできる「エアドロップ」や写真・動画の撮影など、基本的な操作に慣れているところです。
4月7日(水)以降、授業や家庭学習で活用できるアプリが使用可能になり、GIGAスクールが本格的に始まります。